

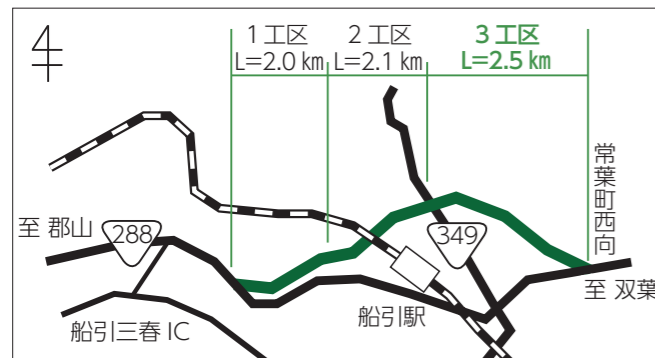
ソフトで田村市チームが第3位

10月18日から26日まで、相馬光陽ソフトボール場で開かれた「第1回市町村対抗福島県ソフトボール大会」に出場した田村市チームが見事、第3位に入賞しました。

2回戦 田村市 5対1 白河市
 3回戦 田村市 9対0 石川町
 準々決勝 田村市 4対1 南相馬市
 準決勝では、いわき市に2対3と惜敗しましたが、選手たちのチームワークは素晴らしいものがありました。渡辺監督と大原コーチが10月31日に市役所を訪れ、富塚市長に受賞報告しました。



船引バイパス3工区の事業再開が決定



現在、1・2工区の工事が進められている「国道288号船引バイパス」の3工区(延長L=2.5km、船引町船引～常葉町西向)の事業再開が、福島県から公表されました。

3工区は中通りと浜通りを結ぶ重要路線で、避難者の帰還支援や復興の加速化に役立つと判断されたため、事業が決定しました。

3工区の事業再開で、国道349号の混雑解消や周辺地域の活性化、市民の利便性向上がさらに期待されます。

星の村文化まつりを開催



第15回星の村文化まつりが10月25日と26日の2日間、滝根体育館を中心に開かれました。文化協会の作品展示をはじめ、幼児・児童作品や各種団体・各企業・商店などの展示販売、滝根中学校特設合唱部の合唱、おやじバンド、藤めぐみ歌謡ショー、滝根おはなし会のクラフト教室など多彩な催しが行われました。模擬店では婦人会、農協滝根支店女性部などが、けんちんうどんや味ごはんなどを販売し、大勢の来場者でにぎわいました。



常葉町文化祭を開催



常葉町文化祭が10月25日と26日の2日間、常葉公民館と文化の館ときわで行われました。秋晴れの中、東京の中野区造園緑化業協会が応援に駆け付け、葉ボタンやミニシクラメン、ジュリアンの花苗を無料配布しました。また、三角くじやヨーヨーすくいなども行われ、「頑張っぺ ぶくしま」を合言葉に会場は盛り上がりしました。



本田トミさんに百歳賀寿



船引町上移の本田トミさんが、11月14日に満百歳を迎えられました。贈呈式は長男の本田英夫さんが代理で受領しました。富塚市長から県知事賀寿と記念品の伝達、市からの賀寿と祝金が贈られました。また、市社会福祉協議会と市老人クラブ連合会、船引町老人クラブ連合会、上移寿会から賀寿と祝金が贈られました。長寿の秘訣は「畑仕事などで体をよく動かしていたこと」とのことです。

菅野直人さんが国体で3位入賞

長崎がんばらんば国体のウエイトリフティング競技に出場し、3位に入賞した田村高校3年の菅野直人さん(都路中出身)が10月23日に市役所を訪れ、富塚市長に結果を報告しました。菅野さんは少年105kg級のジャークで150kgを記録し3位、スナッチは自己記録に並ぶ111kgで7位、トータル261kgで3位の好成績を残しました。

母の良子さんが同席しました。



二瓶恵美子さんが主張発表で優秀賞



主張発表全国大会に東北・北海道ブロックの代表として出場した滝根町商工会女性部長の二瓶恵美子さんが、10月29日に市役所を訪れ、富塚市長に優秀賞受賞を報告しました。二瓶さんは震災後、風評被害の影響で落ち込んでいる地元観光産業や商店街の復興のため、女性部で開発したコロッケ商品「滝根カレーコロッケきむコロ」の販売など、まちおこしの体験談を発表しました。

役立っています「宝くじ助成事業」

船引地区若連連絡協議会の秋季例大祭が11月1日と2日、大鍋矢神社で開かれました。上町若連会は、宝くじの助成金を活用して整備した組立式の山車を引き、元気いっぱい地区内を練り歩きました。

※コミュニティ助成事業：(財)自治総合センターが宝くじの社会貢献広報事業として、宝くじの受託事業収入を財源にコミュニティ事業に助成を行い、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に役立てられます。

